2026 年 10 月 30 日

各　位

SBI 新生企業投資株式会社

SBI 新生識学成長支援 2 号投資事業有限責任組合の組成について

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝）の連結子会社でプライベート・エクイティ事業を展開する SBI 新生企業投資株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：植坂 謙治、以下「SBI 新生企業投資」）は、マネジメントコンサルティングを展開する株式会社識学（本社：東京都品川区、代表取締役社長：安藤 広大、以下「識学」）と共同で運営する新生識学パートナーズ株式会社を無限責任組合員（GP）として、総額 50 億円を目標とする「SBI 新生識学成長支援 2 号投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）の組成に向けた 1 次募集を完了し、投資活動を開始いたします。

本ファンドは、投資先事業者の「組織力の向上」を通して、成長の踊り場にある中堅・中小企業の成長躍進と事業承継をはじめとする課題解決を支援し、企業価値の向上に取り組んでまいります。2021 年 6 月に総額 20 億円で組成された前身の 1 号ファンドでは、計 4 社に対する投資を実行しており、SBI 新生企業投資が培ってきたハンズオン支援の知見・経験と識学のマネジメントコンサルティングのノウハウを融合することで高いパフォーマンスを実現していることから、後継となる本ファンドの組成を行うことといたしました。引き続き、本取り組みに賛同いただけるファンド出資者の募集を行ってまいります。

特に地方における中堅・中小企業の事業承継問題が深刻化する中、本ファンドにも多くの投資機会が見込まれます。SBI グループは、地域金融機関とのリレーションを深めながら、投資活動を通じた社会的課題の解決と投資先事業者の持続的成長、ひいては地域経済の発展に貢献してまいります。

■本ファンドの概要

ファンド名	：	SBI 新生識学成長支援 2 号投資事業有限責任組合
設立日	：	2026 年 10 月 30 日
ファンド規模	：	28.5 億円（1st クローズ時）
無限責任組合員（GP）	：	新生識学パートナーズ株式会社
有限責任組合員（LP）	：	株式会社 SBI 新生銀行、株式会社識学、地域金融機関
組合期間	：	2037 年 6 月 30 日（10 年 8 か月）
投資対象	：	組織力の向上により企業価値拡大に貢献可能な事業者を対象とする

＊＊

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：
SBI ホールディングス株式会社　コーポレート・コミュニケーション部　03-6229-0126